



トピー工業株式会社

証券コード 7231

第**129**期 中間期
株主の皆様へ

2022年4月1日から2022年9月30日まで

株主の皆様へ

中期経営計画「TOPY Active & Challenge 2025」に 取り組んでまいります。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、第129期中間期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の
営業の概況をご報告申し上げます。

代表取締役社長 **高松信彦**



事業環境について

当中間期における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、ウクライナ情勢等の地政学的リスクの高まりや欧米におけるインフレ加速に伴う政策金利の引き上げ等により不安定な状況であったものの、全体としては緩やかな持ち直しの動きがみられました。わが国経済においても、経済活動の正常化が進む中、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方、中国でのロックダウンや半導体等の部品供給不足による自動車メーカーの減産影響に加えて、石炭、エネルギー、副資材、物流等のコスト上昇が続き、当社グループを取り巻く事業環境は依然として先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループの取り組みについて

このような経営環境下、当社グループは、2022年度から2025年度を実行期間とする新中期経営計画「TOPY Active & Challenge 2025」をスタートしました。グループ基本戦略として「セグメント経営の推進」「海外収益力の強化」「国内事業基盤の強化」及び「脱炭素化への貢献」の4項目を掲げ、前中期経営計画で築いた事業基盤を生かした収益力の強化策を着実に進めております。また、新中期経営計画では、新たに制定したサステナビリティ

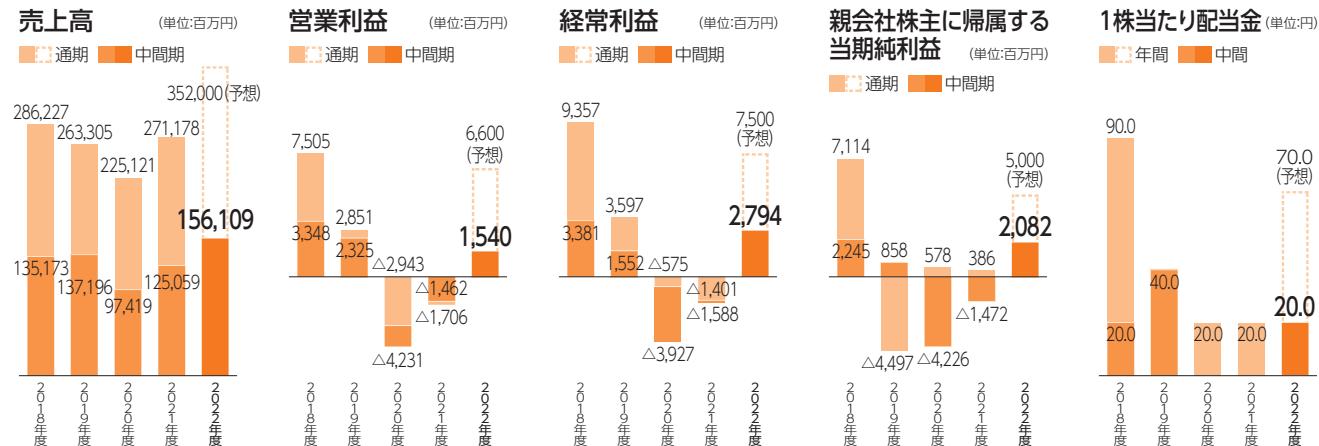
基本方針や関連する各種方針及びマテリアリティ(重要課題)に基づいた施策を掲げ、当社グループの強みを生かした新たな価値の創造と社会課題の解決を図るサステナビリティ経営の推進に取り組んでいます。

今後の取り組みについて

今後の世界経済は、ウクライナ情勢の長期化等の地政学的リスクの高まりや、世界的な金融引き締めが進む中での円安や金融市場の変動等、先行きは不透明なものの、経済活動の緩やかな持ち直しが続くことが期待されます。また、当社グループを取り巻く事業環境は、石炭、エネルギー、副資材等の価格の高止まり、半導体等の部品不足の継続等の懸念があるものの、鉄スクラップ価格は引き続き期初の想定を下回る水準で推移すると見込まれるとともに、世界の自動車生産が緩やかに持ち直しに向かうことが期待されます。当社グループは、今後も需要を着実に捕捉するとともに、製品販売価格の適正化や構造改革等によるコストの改善を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
2022年12月

連結決算ハイライト



売上高
原材料やエネルギー等のコスト上昇に見合った販売価格の適正化や堅調な建設機械用足回り部品及び鉱山向け超大型ホイールの需要の捕捉等を進め、前中間期に比べ31,050百万円増収の156,109百万円(前年同期比24.8%増)となりました。

営業利益
販売価格の適正化、構造改革、生産性向上、固定費の増加抑制等によるコスト改善効果の発現等により、3,003百万円増益の1,540百万円の営業利益(前年同期 営業損失1,462百万円)となりました。

経常利益
円安の進行による為替評価益の計上等により、4,382百万円増益の2,794百万円の経常利益(前年同期 経常損失1,588百万円)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益
特別損益は192百万円損失(純額)となったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益は前中間期に比べ3,555百万円増益の2,082百万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失1,472百万円)となりました。

配当
当中間期の配当金は、当社の利益配分に関する基本方針及び通期の業績予想を勘案いたしまして、1株につき20円とさせていただきます。

2022年度 連結業績・配当予想



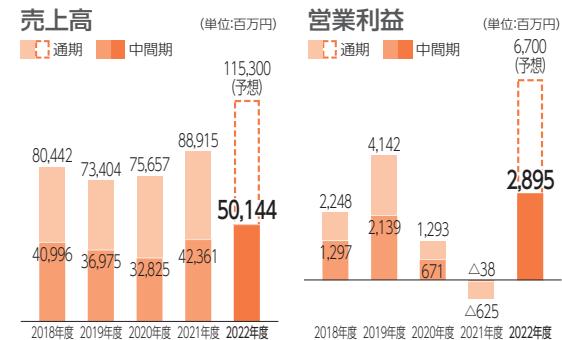
鉄鋼事業

鉄鋼業界は、主原料である鉄スクラップの価格は一時的な下降局面があったものの引き続き高い水準で推移したほか、エネルギーや副資材価格も高値で推移しました。

このような環境下、当社グループは、鉄スクラップ及び原燃料等のコストに見合った鋼材販売価格の適正化、利益を重視した受注活動を進めました。



形鋼等



自動車・産業機械部品事業

自動車業界においては、半導体等の部品不足や中国ロックダウンによるサプライチェーンの混乱等の影響により、国内生産台数は前年同期比でおおむね横ばいとなりました。一方、建設機械業界においては、米国、東南アジアでの需要が堅調に推移し、資源価格の上昇に伴う鉱山機械需要も好調に推移しました。

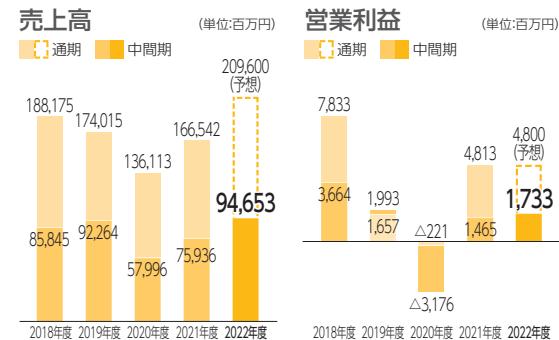
このような環境下、当社グループは、建設機械用足回り部品や鉱山向け超大型ホイールの需要を捕捉したに加え、コストの上昇に見合った販売価格の適正化やコスト改善を進めました。



トラック・バス用ホイール



履帯

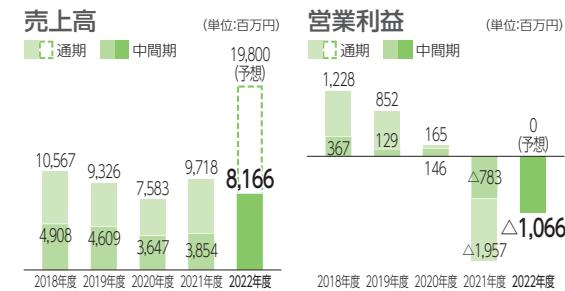


発電事業

発電燃料である石炭の価格上昇が継続したことにより、厳しい事業環境が続きました。このような環境下、電力販売価格の適正化による損益改善に努めたものの、それを上回るコスト増加の影響を受けました。



発電

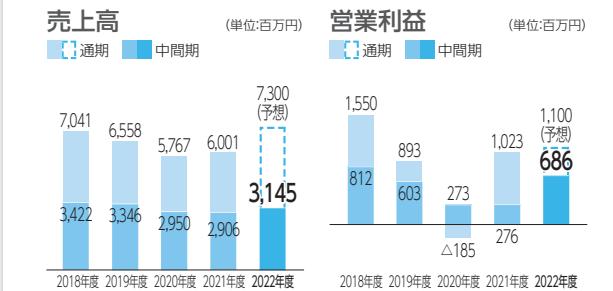


その他

土木・建築事業、「トピレックプラザ」(東京都江東区南砂)等の不動産賃貸及びスポーツクラブ「OSSO」の運営、合成マイカの製造・販売等を行っております。合成マイカにおいては、国内外における化粧品需要の回復が見られました。



マイカ



セグメント別売上高・営業利益 2022年度中間期



売上高 156,109

セグメント	売上高 (百万円)	割合 (%)
鉄鋼事業	50,144	32.12%
自動車・産業機械部品事業	94,653	60.63%
発電事業	8,166	5.23%
その他	3,145	2.02%

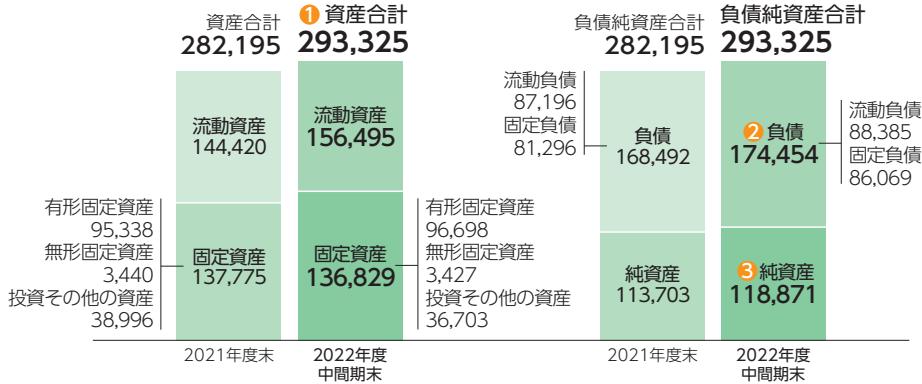
営業利益 1,540

セグメント	営業利益 (百万円)
鉄鋼事業	2,895
自動車・産業機械部品事業	1,733
発電事業	△1,066
その他	686

「セグメント別の営業利益」は、調整額調整前の数値で表示しております(合計4,249百万円)。

中間連結財務諸表のポイント

財政状態 (単位: 百万円)



1 資産

受取手形、売掛金及び契約資産の増加4,896百万円、商品及び製品の増加3,026百万円等により、前年度末に比べ11,129百万円増加し、293,325百万円となりました。

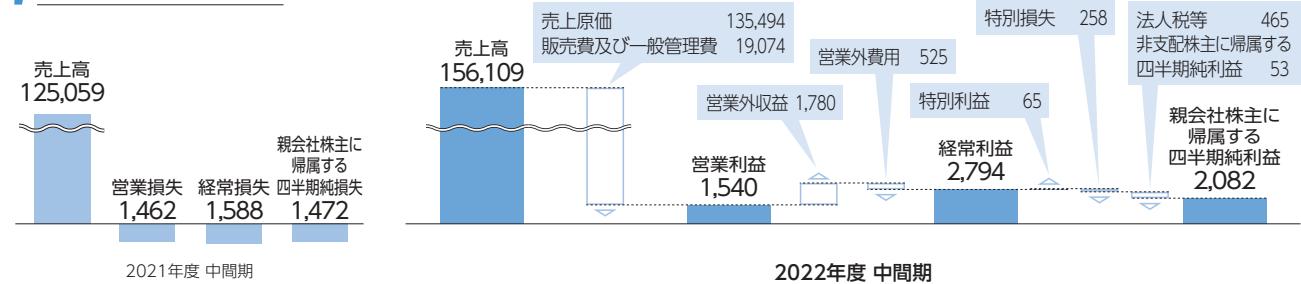
2 負債

長期借入金の増加7,084百万円、繰延税金負債の減少2,100百万円等により、前年度末に比べ5,961百万円増加し、174,454百万円となりました。

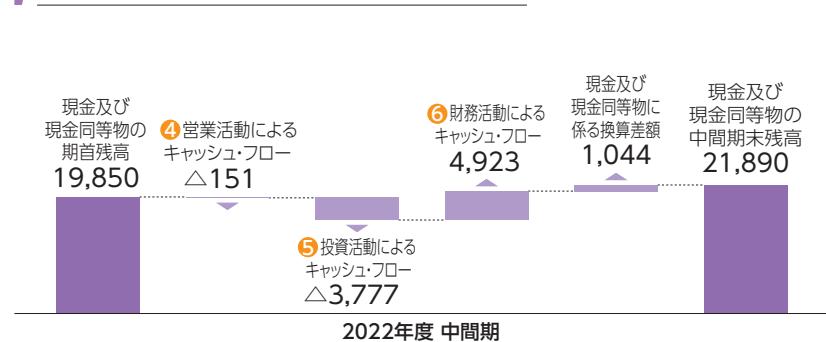
3 純資産

為替換算調整勘定5,055百万円の増加等により、前年度末に比べ5,168百万円増加し、118,871百万円となりました。

経営成績 (単位: 百万円)



キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)



4 営業活動によるキャッシュ・フロー

減価償却費6,461百万円、売上債権の増加3,835百万円、棚卸資産の増加3,711百万円等により、営業活動で使用した資金は151百万円となりました。

5 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出3,845百万円等により、投資活動で使用した資金は3,777百万円となりました。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の純増額5,742百万円等により、財務活動で調達した資金は4,923百万円となりました。

— 新中期経営計画「TOPY Active & Challenge 2025」 —

財務目標

本中計期間中は、「営業利益」に代えて「EBITDA」を採用。
※キャッシュフロー重視、カーボンニュートラル・DX投資や戦略投資の推進の観点

G&C2021	A&C2025	2021年度業績	2025年度計画
売上高	売上高	△0.6%	4.5%以上
営業利益率			
ROE	EBITDA	111億円	320億円
ROA			
DER	ROE	0.4%	8.0%以上
売上高			
営業利益			
当期純利益			

非財務目標

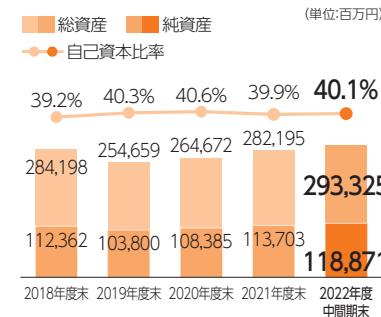
サステナビリティ(マテリアリティ)とTOPY Active & Challenge 2025との連動を高める

基礎的なESG指標を採用

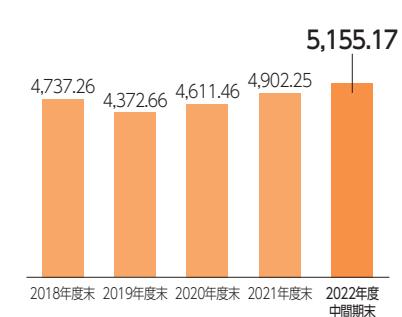
ESG視点	評価指標	数値目標	SDGsへの貢献
環境	CO ₂ 排出量 (Scope 1 & 2)	2013年度比46%削減を目指す (2030年度)	7, 9, 12, 13, 14
		女性管理職比率 10%以上 (2030年度)	3, 4, 5
社会	国内労働災害件数	毎年0件を目指す (休業災害以上)	8, 10
	重大なコンプライアンス違反件数	毎年0件を継続	12, 16

連結財務指標

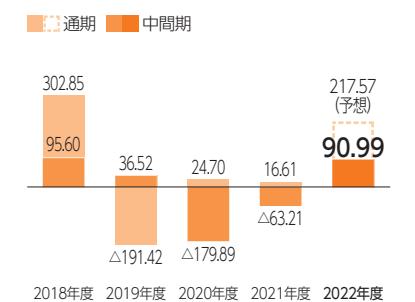
総資産・純資産・自己資本比率 (単位: 百万円)



1株当たり純資産 (単位: 円)



1株当たり当期純利益 (単位: 円)



TOPICS

01 トピー工業グループのサステナビリティ

当社グループは、2021年10月に創立100周年を迎え、次の100年を見据えた新たな価値創造の取り組みをスタートしています。2022年5月には、当社グループが果たすべき社会的使命を定めたグループ基本理念の一部を改定いたしました。当社グループは、この基本理念の下、多岐にわたる社会課題の解決を図るとともに、持続可能な循環社会の実現に貢献し、未永くステークホルダーの皆様から信頼され、時代の要請に応えられるグローバル企業であり続けることを目指し、サステナビリティ基本方針の制定、マテリアリティの特定、サステナビリティ長期ビジョンの策定、サステナビリティに関する各種方針の制定等の取り組みを進めています。当社グループのサステナビリティに関する取り組みについては、ウェブサイトにて開示しておりますので、ぜひご覧ください。

 **ウェブサイト サステナビリティトップページ**
URL: <https://www.topy.co.jp/ja/csr.html>



ウェブサイト マテリアリティページ

TOPICS

03 株主総会資料の電子提供制度について

2023年3月以降の株主総会より、株主総会資料の電子提供制度が適用されます。当該制度に関するリーフレットを同封しておりますので、ご参照ください。

インターネットを利用することが困難である等のご事情がある株主様は、「書面交付請求」のお手続きにより、株主総会資料一式を書面でお受け取りいただくことが可能です。2023年6月開催予定の当社第129回定時株主総会につきましては、**2023年3月31日**までにお手続きを行っていただく必要がございます。お時間がかかる場合もございますので、余裕をもってご請求いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

口座を開設している証券会社 または 株主名簿管理人(三井住友信託銀行)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電子提供制度ダイヤル:0120-533-600
受付時間: 9時~17時(土・日・祝日及び12/31~1/3を除く)



当社第128回定時株主総会(2022年6月) 招集ご通知

TOPICS

02 「DX認定事業者」の認定を取得

当社は、経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度に基づき「DX認定事業者」の認定を2022年6月1日に取得しました。DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づく認定制度で、DX推進の準備が整っている(DX Ready)と認められる企業を経済産業省が認定する制度です。

当社グループは、DX推進を重要な経営戦略の1つと考え、全社DXのより一層の推進を目的に2022年4月に「DX戦略部」を新設し、DX人材の育成を進めながら全社横断的なデジタル技術適用やデータ活用による安定的な利益創出に向けて、DX推進による意識改革(業務改革)と環境整備を実行しています。

今後も当社グループでは、DX活用による安定的な利益創出に向けて、DX推進による意識改革(業務改革)と環境整備を実行し、新たな価値を創造してまいります。



TOPICS

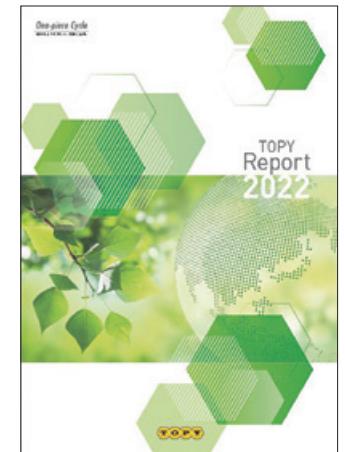
04 統合報告書「TOPY Report 2022」を発行

当社は、統合報告書「TOPY Report 2022」(以下、本報告書)を2022年10月に発行いたしました。

本報告書では、当社グループの基本理念の実現に向けた「価値創造プロセス」や、2022年5月に公表した「新中期経営計画」「サステナビリティ基本方針」「マテリアリティ(重要課題)の特定」などを中心に紹介しています。幅広いステークホルダーの皆様へ、当社グループの経営ビジョンや強みをより分かりやすくお伝えしています。

本報告書は、当社ウェブサイトからPDF形式でご覧いただけます。

 **「TOPY Report 2022」掲載ページ**
URL: <https://www.topy.co.jp/ja/csr/topyreport.html>



統合報告書「TOPY Report 2022」

会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	トピー工業株式会社
創立	1921年(大正10年)10月
資本金	20,983百万円
従業員数	単体 1,820名 連結 5,802名
主要な事業所	
本社	東京都品川区大崎一丁目2番2号 TEL 03-3493-0777(総務部直通)
支店	名古屋支店 名古屋市中区 大阪支店 大阪市中央区
生産拠点	豊橋製造所 愛知県豊橋市 豊川製造所 愛知県豊川市 綾瀬製造所 神奈川県綾瀬市 神奈川製造所 神奈川県茅ヶ崎市
研究開発拠点	事業開発戦略センター 愛知県豊橋市

役員 (2022年9月30日現在)

取締役	執行役員
代表取締役社長 高松信彦	常務執行役員 青山英樹
取締役副社長 木嶋伸一	常務執行役員 阿部正裕
専務取締役 武澤雅吉	執行役員 川野孝徳
専務取締役 中村毅	執行役員 田中克芳
常務取締役 立花修一	執行役員 酒井哲也
取締役 桐山毅	執行役員 七山孝二
取締役 金子浩子	執行役員 勝山秀雄
取締役 三上高弘	執行役員 安原優
監査役	執行役員 加納愛仁
常勤監査役 小川幸弘	執行役員 川上浩司
常勤監査役 坂本弘一	執行役員 高橋正年
監査役 川岸哲哉	執行役員 竹内浩二
監査役 酒井明夫	

連結子会社 (28社)

■ 日本		
トピー実業株式会社	明海リサイクルセンター株式会社	
トピー海運株式会社	株式会社三和部品	
トピーファスナー工業株式会社	明海発電株式会社	
株式会社トピーレック	リンテックス株式会社	
九州ホイール工業株式会社	西部ホイール株式会社	
株式会社トージツ	ATCホールディングス株式会社	
株式会社オートピア	旭テック株式会社	

■ アメリカ		
トピーアメリカ,INC.	アサヒテック ノースアメリカ	
トピープレジジョンMFG.,INC.		

■ メキシコ		
トピー・エムダブリュ・マニュファクチャリング・メキシコS.A. DE C.V.		
トピーファスナー・メキシコS.A. DE C.V.		

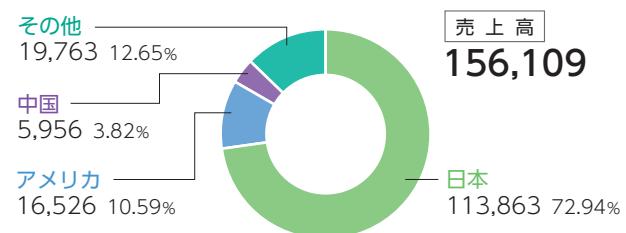
■ 中国		
福建トピー汽車零件有限公司		
トピー履帯(中国)有限公司		
輪泰科斯(広州)汽車零配件有限公司		
広州旭ドンリンリサーチ&デベロップメント有限公司		

■ インドネシア		
トピー パリンダ マニファクチャリング インドネシア		
トピー履帯インドネシア		

■ タイ		
トピーファスナー(タイランド)LTD.		
アサヒテック・アルミニウム・タイランド		

■ ベトナム		
トピーファスナー・ベトナムCO.,LTD.		

地域別の売上高 2022年度中間期 (単位:百万円)



株式の状況 (2022年9月30日現在)

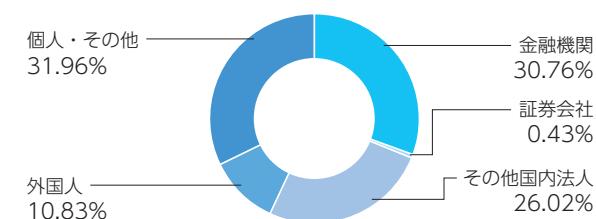
発行可能株式総数	88,300,000株
発行済株式総数	24,077,510株
株主数	12,909名

大株主一覧 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本製鉄株式会社	4,818,264	21.07
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,088,800	9.13
トピーファンド	1,078,110	4.71
明治安田生命保険相互会社	975,134	4.26
株式会社みずほ銀行	787,802	3.45
トピー工業グループ社員持株会	739,231	3.23
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	633,327	2.77
株式会社りそな銀行	413,605	1.81
損害保険ジャパン株式会社	374,600	1.64
M W I T A L I A S . R . L .	367,200	1.61

(注) 1. 当社は、自己株式を1,211,437株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. トピーファンドは、当社及び関係会社取引先持株会の名称です。

所有者別株式分布状況



自己株式は個人・その他に含めて記載しています。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日(定時株主総会・期末配当) 9月30日(中間配当)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 (特別口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区泉和二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	http://www.topy.co.jp/ 電子公告により行います。 ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主優待制度のご案内

ご所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	交通傷害保険の付保 死亡・後遺障害保険（最高100万円） 入院特約（3,000円/日）
300株以上 1,000株未満	交通傷害保険の付保 死亡・後遺障害保険（最高100万円） 入院特約（3,000円/日） 通院特約（1,000円/日）
1,000株以上	交通傷害保険の付保 死亡・後遺障害保険（最高100万円） 入院特約（3,000円/日） 通院特約（1,000円/日） フラワープレゼントまたは 社会福祉団体への寄付

【交通傷害保険】

当保険は保険期間内に発生した交通事故によるけがが対象になります。疾病は対象になりません。

保険期間 3月末基準日株主様 7月1日～12月31日
9月末基準日株主様 翌年1月1日～6月30日

保険対象者 弊社株主名簿に記録されている個人・法人様
ただし、法人株主様の場合は、社長、頭取、
理事長等、当該法人様組織の長たる方1名

保険内容についてのお問い合わせ、事故のときのご連絡は、下記事務局までお願いします。

株主優待「交通傷害保険」サポート事務局
株式会社トピーエージェンシー
フリーコール:0120-959-766 TEL:03-5436-0212
引受保険幹事会社：損害保険ジャパン株式会社

【フラワープレゼントまたは社会福祉団体への寄付】

3月末基準日株主様 6月ごろ
9月末基準日株主様 12月ごろ

ウェブサイトを2023年にリニューアルします

www.topy.co.jp/

トピー

検索

ご覧いただく皆様にとって使いやすいウェブサイトとなるよう、全体のコンテンツ配置の分かりやすさや、必要な情報やその関連情報へのアクセス向上を目的としたリニューアルを進めています。新サイトの公開は2022年度中を予定しております。お楽しみにお待ちください。

今後も当社ウェブサイトを利用される全ての方にとって、より良いウェブサイトを目指し、内容の充実を図ってまいります。

／ リニューアル後のウェブサイトイメージ ／



トップページ

株主・投資家情報

One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

